

Python を使い **誰でも使ええる** 「推論モデル」を「Web アプリ」にします。

株式会社 CMS コミュニケーションズ（所在地：東京都台東区、代表取締役：寺田学、以下「当社」）は、推論モデル▶Web アプリ化サポートサービス「M2A Service」を2024年10月に開始します。

推論モデルを活用したい企業の持つ 技術力と実装力のギャップ

機械学習モデルや LLM の自社拡張版開発において、多くの企業が技術力と実装力のギャップに直面しています。データサイエンティストは高度な推論モデルを構築できますが、それをユーザーフレンドリーな Web アプリケーションに変換するスキルが不足しています。一方、Web アプリケーション開発会社は、機械学習や LLM に関する深い知識が欠如しているため、これらの先進的なモデルを効果的に実装できません。結果として、革新的な技術が社内に留まり、一般社員や一般ユーザーの手に届かない状況が生まれています。

技術力と実装力のギャップを埋める

「推論モデル」と「Web アプリ開発」の知識と経験

優れた推論モデルを実用的な Web アプリケーションに転換するには、「推論モデル」と「Web アプリ開発」両方の専門知識と経験が不可欠です。

CMS コミュニケーションズは、この課題に対応するため、「推論モデル」と「Web アプリ開発」の両領域に精通し Python を使用したソリューション「M2A Service」を開始しました。技術力と実装力のギャップでお悩みの企業に、革新的な推論モデルを実用的な Web アプリケーションへと効果的に転換するサービスを提供します。

推論モデル領域の知識・経験

確率
統計機械
学習

LLM

M2A
Service

Web アプリ開発領域の知識・経験

Web
アプリ
開発認証機能
開発サーバ
運用UI
デザインユーザ
インタ
ビューGPU等
ハード
ウェア

M2A Service の解決例

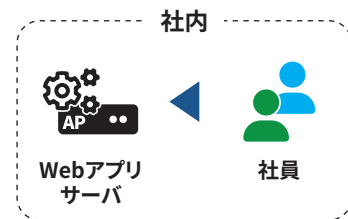
「M2A Service」を利用した解決例を紹介します。

社内利用から、クライアント企業への推論を使ってサービス提供、コンシューマーに向けての推論サービスまで幅広く対応が可能です。

解決例

1

自社のデータサイエンティストが
開発した推論モデルを、社内展開したい



解決例

2

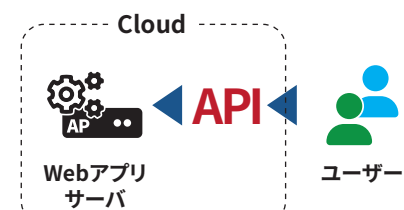
お客様の依頼で開発した推論モデルを、
お客様の環境で認証機能付きで展開したい



解決例

3

開発した推論モデル使ったアプリを
サービスとして展開したい



システムスケーリング

お客様のご希望、環境、予算など様々な条件に柔軟に対応できるようにサービスを設計しました。

2024年09月25日

株式会社 CMSコミュニケーションズ

ヒアリングと プラン・見積もり のご提示

実現したいこと、環境、ご予算などをしっかりヒアリング、コストパフォーマンスが最大になるようなご提案をさせていただきます。

M2A Service

推論モデル ▶ Webアプリ化
サポートサービス

「UIプラン」「推論モデルのホスティング環境」「Webアプリの実行環境」の3つを組み合わせ、Webアプリを作成します

UIプラン

状況に応じて、ユーザーにどこまで快適な操作環境を提供するのかを、選択します。

Lite

20
万円～

一般的なUIパーツを組み合わせて簡易なWebアプリを作成するプランです。簡易な認証機能も設定できます。

※複雑な処理が必要な場合はこのプランをご利用できない場合があります。

[主な使用技術]



Standard

100
万円～

本格的なWebアプリを作成するプランです。様々なUIや認証・権限管理機能など自由に機能を追加すること可能です。

[主な使用技術]



Production

別途
見積

UI Liteプランを使い実証実験をおこない、それを元にUI StandardプランでWebアプリを作成します。利用者が大規模になるAIサービスを提供したい場合などにおすすめのプランです。

推論モデルの ホスティング 環境の構築

別途
見積

推論モデルをホスティングする環境を構築します。推論モデルのサイズや利用環境に合わせた仕様が必要になります。

[主な使用技術]



Webアプリの ホスティング 環境の構築

別途
見積

Webアプリのホスティングする環境を構築します。一般のWebアプリと異なり、推論を実行するためGPU等の設定が必要です。

[主な使用技術]



私たちが、 しっかりサポートします。

株式会社 CMS コミュニケーションズは 2005 年 6 月の創業以来、Python 製オープンソース CMS である Plone を用いた Web サイト・Web システム構築を行ってきました。現在はさらに Python による Web システムの構築から、クラウドサービスの利用、機械学習や LLM、データ分析の活用など技術力と実装力の強化と守備範囲を拡げています。

「課題や問題を解決すること」を第一に考え、オープンソースはもちろんのこと様々な技術を組み合わせ、日々プロジェクトを「成功」へ導いています。その経験を活かし、お客様の「技術力の向上」から「技術戦略立案」までもサポートできる体制もっています。

また、代表の寺田学は、創業以来、「技術者」として「プロジェクトマネージャー」として、前線で活動しており、オープンソースプロジェクトへの参画やコミュニティ活動も牽引しています。

代表 寺田の「主な役職」

- 一般社団法人 PyCon JP Association 理事
- 一般社団法人 Python エンジニア育成推進協会 顧問理事
- PSF(Python Software Foundation) Fellow

代表 寺田の「主な著書」

Python データ分析 実践ハンドブック (2023 年・インプレス・共著) / Python によるあたらしいデータ分析の教科書 第 2 版 (2022 年・翔泳社・共著) / Python 実践レシピ (2022 年・技術評論社・共著) / Python Flask による Web アプリ開発入門 (2022 年・翔泳社・監修) / スラスラわかる Python 第 2 版 (2021 年・翔泳社・監修) / Python ハッカーガイドブック (2021 年・マイナビ・監修) / 機械学習図鑑 (2019 年・翔泳社・共著) 他多数

※ Python は、米国 Python Software Foundation (PSF) の登録商標です。その他の会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本リリースについての お問い合わせ先

株式会社 CMS コミュニケーションズ

<https://www.cmscom.jp>

メールでの問い合わせ : info@cmscom.jp

担当 : 酒井 忠臣 (セールス & マーケティング部門)